

平成28年度日本スクエアダンス協会

関東甲信越統括支部幹事会議事録

日時：平成28年4月24日（日） 午後1時～3時45分

会場：TFT会議室（国際展示場前）

資格審査：総務委員長・若松訓氏による幹事会成立の確認

登録幹事 360名 成立定足数 181名

出席者数 128名 委任状 172名 合計 300名

統括支部規約第9条により、幹事会の成立を確認した。

統括支部長挨拶（岩原富雄氏）

本日はS協会長及び副会長、常務理事、執行役員等のご参席を得て幹事会開催できますことホッとしております。午前中会議があり都連・県連会長に集まって頂き活動報告・意見交換をしました。こうした意見を今後の参考にしていきたい。また、本日は理事、総務委員等の選挙がありますので宜しくお願いいたします。

S協会長挨拶（沖吉和祐氏）

熊本・大分の震災、県連会長より報告があり、特に会員に被害がないとの連絡があったが、現地では大変混乱しているとのこと。S協では義援金の受け皿として事務局に義援金箱、口座開設をした。震災の支援をしていきたいと思います。

午前中会議があり、意見交換の中で、各地域でスクエアダンス愛好者の高齢化が進んでいる状況。また普及の努力の様子が分かった。SD会員数14,402人 今回は僅かだが会員数が増えている。今後もSDの輪を広げていきたい。

議長・書記・議事録署名人の選出

若松総務委員長の進行により、議長・書記・議事録署名人の選出に入る。立候補者はなく、執行部提案により、以下の通り承認された。

議長： 藤崎正則（志村スクエアダンスの会）

書記： 澤田孝夫（フレンズスクエアダンスクラブ）

議事録署名人： 若林英樹（更埴アプリコットスクエアーズ）

議事録署名人： 林 弘子（甲府クリスタルスクエアーズ）

議長着席。これより議長による議事進行に入った。

<第一議事>【報告事項】

1. 平成27年度事業報告及び同監査報告

3号議案の委員会報告を含め、配布資料P1に沿って、各担当から報告された。

1. 平成27年度幹事会（若松氏）

2. 第23回ラウンドダンス・キュア研修会（ラウンド担当）

3. 第23回クラブスタッフ研修会（事業担当）
4. 第42回スクエアダンス・ラウンド講習会（群馬県連）
5. 第9回コーラー研修会（大川氏）
6. 第23回ラウンドダンス・キュア研修会成果発表（ラウンド担当）
7. 総務委員会会議（岩原氏）
8. 広報活動（小泉氏）
9. 普及活動（担当：山梨、群馬）
10. 組織活動（栗坂氏）

（監査報告）坂口利宗（監事）

特に不適切な事はなかった。意見として支部情報誌発行できなかったのが、今後に向けて頑張って貰いたい。ラウンド研修会3回に分けて実施したがコスト的にかかり過ぎなので改善を

（質疑応答）なし

（承認確認）挙手多数で承認

2. 平成27年度会計報告及び同監査報告（総務委員・財務担当：木下勝嗣）

資料に基づき説明・・・P2差替（次期繰越金内容欄訂正）

（監査報告）坂口氏

適性に処理されていること確認しました。

（質疑応答）

質問 桂頌一（田園調布スクエアダンスクラブ）

昨年の総会で予算が訂正されたのに、27年度予算欄の数字（RD研修会内容、前期繰越金）が変わっていない。

応答 木下氏

6,622,382 円の内50万円は26年度の立替金で見て貰いたい。説明は財産目録（26年27年度分立替金150万円）に載せてある。数字的には間違っていない。経理システム上ご理解いただきたい。→（桂氏）内訳を分かり易くして欲しい。

質問 竹中芳治（スクエアダンスクラブYOU）

繰越金を繰越金と立替金の別名目で記載すれば分かり易いのでは。財産目録の現金預金 5,088,364 立替金 1,500,000 流動資産合計 6,588,364 決算書の次期繰越金 5,588,364 に27年度立替金 1,000,000 を加えれば流動資産合計 6,588,364 になり合致する。書き方の統一化をして次期繰越金を 6,588,364（立替金含む）で記載するのが正しいのでは？

応答 木下氏

内容欄には正味 6,588,364（内 1,500,000 円コンベンション立替金）で説明しています。竹中さんが言うとおりに考えてみたいと思います。

質問 田中晴美（赤羽スクエアダンスクラブ）

支部情報誌発行費は前年度分の支払いということは現金ベースでの決算ということですね。今回、財産目録を添付しているが、来年は貸借対照表も添付した方よいのでは

応答 木下氏

了解しました。

（他に質疑なし）

（承認確認）挙手多数で承認

3. 各委員会報告

事業委員会 書面のとおり

組織委員会 なし

技術委員会（SD）なし

技術委員会（RD）なし

広報委員会 今年度支部情報誌発行したい。

4. 全国理事会報告（常務理事・半田啓二）

資料（P5～P6）説明

（質疑応答）なし

5. その他

なし

<第二議事>【審議事項】

1. 平成28年度事業計画（若松氏）

資料説明（P7）

8. 総務委員会議〔中期計画の立案〕説明（岩原氏）

（質疑応答）

質問1 小橋氏（田園調布スクエアダンスクラブ）

P5の学校・ジュニアの意味は

応答1 半田氏

学校は小学校・中学校（その延長で大学）をジュニアは学童（幼稚園・小学校）の年齢層を対象としている。

質問2 小橋氏

平成27年度で小学生・中学生を何人会員獲得したのか。1桁か2桁か

応答2 半田氏

手元に資料がないので、回答できないが子供会員で登録されている。桁数でいうと2桁です。

質問 田野紘志（OWLスクエアダンスクラブ）

フォークダンス連盟との協力体制について、今年度からコーラー・キュアの受験資格はフォークダンス連盟の会員にならないと試験を受けられないという話があった（今までは合格してから会員になっていた）が、これだと試験が受けにくいのでは

応答 半田氏

本来、受験資格は日連の会員が受験できるという規定だった。今までは運用で合格してから日連会員になっていた。これを本来の姿に戻したと聞いております。

意見 田野氏

実際にはコーラー・キュアが増えない。今までどおりで進めて欲しい。

応答 半田氏

日連のことですので答えられないが、日連ではそのような運営をしていると聞いております。

質問 田中晴美（赤羽スクエアダンスクラブ）

行事予定の訂正について、12月東京ジャンボリーを統括支部から東京都に移動、5月8日大鳥SD、2月12日荒川SDC、7月18日タウンリーフSDCの記載がない。

応答 黒崎修二（総務委員・事業担当）

修正有り難うございます。出来ればメモで頂きたい。 予定でも結構です。

要望 井上忠志（藤代スクエアダンスクラブ）

P7の3）クラブスタッフ研修会 6）コーラー研修会について、技術的なことでなくコーラーとして普及できる人材を育てるという普及に特化したテーマ設定、講師設定等をお願いしたい。

広報活動については、情報誌はぜひ3回発行を、記事は自分から集めるような体制の充実をお願いしたい。

応答 若松氏

研修会についてはその予定です。広報活動については意見を参考にしてみたいです。

質問 山内和子（新潟レッドシューズ）

P10の行事予定について新潟が空白になっている。

応答 黒崎氏

予定があればメモで頂きたい。

要望 八百板重男（秦野スクエアダンス愛好会）

P7の9）広報活動について、支部情報誌は写真も載せて欲しい。

要望 安藤日出男（鶴川スクエアダンスクラブ）

P4の会員の推移を見ると、フリー会員が予想より少ない。S協に入っていない人が多いのでは。S協会員になるよう努力して欲しい。

応答 若松氏

検討して参ります。

発言 黒崎氏

P10の行事予定が空白になっているのは連絡が入ってないからです。情報がありましたら寄せて欲しい。

(他に質疑なし)

(承認確認) 挙手多数で承認

2. 平成28年度予算計画(木下氏)

資料説明(P8)・・・資料差替(前期繰越金訂正)

(質疑応答)

質問 西村昌三(千代田スクエアダンスクラブ)

普及活動費について、以前は1都3県茨城県以外の県に50万円の予算を取りクラブ設立に努力してもらった。ところが予算30万円に減った。予算を増やして貰いたい。1都3県茨城県を外している。都連は貰えるのか?

応答 木下氏

昨年は予算50万円としていたが、申請が少ないため昨年の実績から30万円とした。1都3県茨城県以外という枠を外していいのかは検討したいが、従来どおりでは都連は貰えない。

質問 桂氏(田園調布スクエアダンスクラブ)

交通費(役員会)が増えているが予定(内容)は

応答 木下氏

役員会の交通費は6回分全出席を見込んで予算計上しました。

質問 竹中氏

予算案の期末残高、立替金を含んでいくら残るか教えて欲しい。次期繰越金329万円の中には今年度立替金200万円と昨年度末立替金150万円合わせて立替金合計350万円とすれば、今年度期末財産は次期繰越金329万円に立替金350万円を加えて計679万円となるのか?

予算案というものは収入から支出を引き、いくら残るのかを記載するものだと思います。立替金は年度内に戻し、立替金をゼロにするのが筋だと思います(意見)。

応答 木下氏

おっしゃるとおりですが、従来とおり載せました。竹中さんの言われるように次期繰越金329万円にコンベンション立替金350万円を加えたものが今年度の繰越金になると思います。

(他に質疑なし)

(承認確認) 挙手多数で承認

3. 講習会の担当ローテーションの確認(若松氏)

資料説明（P9）

（質疑応答）なし

（承認確認）挙手多数で承認

4. その他（岩原氏）

コンベンションは定員オーバー（4月22日現在1620名申込み）。これから申し込まれる方はキャンセル待ちしかありません。希望される方は一応東芝ツーリストに送って欲しい。宿泊は一杯です。九州の例では10%～12%キャンセルあった。これらを含めて取り敢えず申し込みをしてください。

議長・書記・議事録署名人の解任（14：45）

以上で、予定された議案は全て終了。議長・書記は解任
若松総務委員長 役員選挙に入る前に10分休憩を告げる。

若松総務委員長の進行で、選挙管理委員の選出に入る、立候補はなく、執行部一任の声を受け、下記の通り、選出された。

選挙管理委員長 長岐雅晴（千代田スクエアダンスクラブ）
選挙管理委員 齋藤フミ（きびなスクエアーズ）
選挙管理委員 福本時子（クランドスクエアズ）

選挙管理委員長着席。投票用紙配布し、役員選出に入った。

【役員選出】

1. 理事候補選出（定数7名）

選挙管理委員長より理事候補者投票用紙の記入について説明。投票用紙には7名全員の名前を書いてください。同じ名前を重複して書いたり、白票は全てが無効となります。

質問 杉本機一郎（ブルースカイ相模スクエアダンスクラブ）

候補者6名以内ならどうなるのか？ 7名の中に選任できない候補者がいた場合どうするのか？

応答 選挙管理委員長

候補者7名未満の場合は7名になるまで候補者を探します。候補者7名の場合は選挙はありません。

質問 桂氏

投票の規定はあるのか？ 白票無効はおかしい。

応答 選挙管理委員長

規定はない。必要事項は支部長が定められている。総務委員会で決めたので今回はこういう選挙（名前の重複、白票は全て無効）で実施する。

応答 黒崎氏

白票の件、総務委員会では候補者7名全員記名しないと結果がでないこともあり得るので、全員書いてもらうことに決めた。今回の結果を踏まえ次回は検討したい。

質問 西村氏

今までの慣習法もあるので、前の方法（白票有効）に変えて貰えないか？

応答 岩原氏

選挙前に候補者に並んで自己紹介して貰うので、顔が分からないから投票できない（白票）ということはない。

質問 桂氏

顔で投票する訳ではない。S都連の選挙の場合は1月前に選挙公示して選挙をしていた。次回からは前もって候補者が分かるように検討して欲しい。

応答 岩原氏

桂さんの意見を取り入れて次回は考えたい。今回はこれをお願いしたい。

発言 選挙管理委員長

次回、改革するというので、今回は全員記名することで皆さんの賛同をお願いします。

（賛同確認） 挙手多数で今回は全員記名で実施

選挙管理委員長の進行により、理事候補者の選出に入るも立候補はなく、推薦により次の7人の候補者が上げられ、定員数を超えないため以下のとおり承認された。

（決定後、杉原氏から推薦希望があったが却下）

岩原富雄（足柄スクエアダンスクラブ）	関口正夫（越谷スクエアダンスクラブ）
泉水憲夫（市原ファミリースクエアーズ）	半田啓二（筑波スクエアダンスクラブ）
井上忠志（藤代スクエアダンスクラブ）	沖吉和祐（東京スクエアダンスクラブ）
中村禮子（多摩スクエアダンスクラブ）	

（西村氏の要望により15分休憩）

2. 統括支部総務委員選出（定数13名）

選挙管理委員長の進行で、統括支部総務委員の選出に入るも立候補はなく、推薦により13名選出され、定数を超えないため選挙に至らず以下のとおり承認された。

茨城県：	早坂寿
栃木県：	北嶋英雄
群馬県：	渡辺利子
埼玉県：	小泉明

千葉県： 栗坂溢寛 窪園浩二
東京都： 若松 訓 木下勝嗣
神奈川県： 磯崎芳勝 小方正実
山梨県： 保坂謹也
長野県： 山田 寛
新潟県： 丸山一雄

3. 統括支部監事選出（定数2名）

選挙管理委員長の進行で、統括支部監事の選出に入るも立候補はなく、推薦により2名選出され、定数を超えないため選挙に至らず以下のとおり承認された。

石崎善彦（我孫子スクエアダンスクラブ）

坂口利宗（千代田スクエアダンスクラブ）

平成28年 月 日

以上の議事録は、平成28年度一般社団法人日本スクエアダンス協会関東甲信越統括支部幹事会の議事内容に相違ありません。

書記：フレンズスクエアダンスクラブ 澤田孝夫

議事録署名人：更埴アプリコットスクエアーズ 若林英樹

議事録署名人：甲府クリスタルスクエアーズ 林 弘子